

九州女子大学  
人間科学部 人間発達学科 人間発達学専攻

令和3年度 一般推薦選抜  
技能特待生選抜  
小論文

# 九州女子大学 人間科学部 人間発達学科 人間発達学専攻

## 令和3年度 一般推薦選抜・技能特待生選抜

### 小論文 試験問題 (1/2)

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

コロナ禍の休校中、多くの学校が取り組もうとしたオンライン授業。その試みを一度きりにせず、学校再開後も主体的な学びに活用できないか。そんな挑戦が、公立小学校でも始まっている。従来の手法にとらわれず、「教室の外」とつながる新しい授業の形をのぞいた。

■当事者の声聞き、社会問題により関心

「1組、2組の皆さんも聞こえてるねー」

6月29日。3時間目が始まると、東京都調布市立多摩川小学校6年3組の担任、庄子寛之(しょうじひろゆき)教諭(36)が呼びかけた。黒板にかかるスクリーンの中から、児童らが手を振り返す。同じ階で壁を隔てた6年生の3クラスがオンライン会議システム「Zoom(ズーム)」を通じて一つになった。

この日は、国連サミットで2015年に採択された「SDGs(持続可能な開発目標)」を学ぶ総合学習の時間。画面に現れたゲストはSDGs授業の第一人者、新渡戸文化高校(東京都中野区)の山藤旅聞(さんとうりよぶん)さん(40)だ。「コロナの状況下でも、テクノロジーの力で皆さんと同じ時を共有できるのは幸せです」

山藤さんは世界がSDGsに取り組む発端になった海外発の動画を見せた後、「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」「海の豊かさを守ろう」といった1～17の目標が書かれたマークを大事だと思う順に並べるよう促した。「一人で全部解決するのは難しくても、仲間と協力すれば解決する問題もある。色々な番号が散らばっていい」

東京都檜原村の耕作放棄地で綿花などを育てるプロジェクトで昨年度、環境大臣賞を受けた山藤さんら。その実例を紹介しながら、「どの番号も大人が答えをもっていない。解決のアイデアが浮かんだら、どんどん提案して」と強調した。

授業後、山藤さんの元には児童たちから感想の束が届いた。山藤さんは「すごく深い内容ばかりで驚いた」と言う。「答えは一つではないことを学びました」「昨日から僕は待つ人から行動する人になりました」

Zoomの授業はこれで4回目。前週は鹿児島県の山あいにある小さな公立小と画面を結び、互いの地域の特徴や課題を話し合った。庄子教諭は「今を生きる課題を学ぶには当事者に語ってもらうのが一番。外部の方も気軽に参加してもらえます」と話す。

庄子教諭は休校中、オンラインを通じて教育を考えるZoom会議を主宰した。最終回の5月末は、全国各地や世界から千人以上の教職員が参加。その際、伝えたのはこんな言葉だった。「今の子どもたちを『かわいそうなコロナ時代の子』にしたくない。あの時代だからこそ、すごい才能が生まれたねと言われたい」

■海外ともつながる

多摩川小には他にもZoomを活用する教師がいる。5年1組の担任、門野幸一(かどのこういち)教諭(37)は「教室の学びを社会とつなぐ、『コロナだからこそできた』授業をめざしています」と話す。インドの塾校長との交流、沖縄の人に特産や気候を教わる、オーストラリア在住の人に季節の違いを聞く……。5年生の全クラスをつなぎ、週替わりで講師を呼ぶ。門野教諭がSNSなどで築いた人脈だという。「人をつないで現実を知ると、子どもたちは意欲的になる。そこから探究的な学習が始まります」

# 九州女子大学 人間科学部 人間発達学科 人間発達学専攻

## 令和3年度 一般推薦選抜・技能特待生選抜

### 小論文 試験問題 (2/2)

こうした授業実践について、教育研究者の鈴木大裕(すずきだいゆう)・高知県土佐町議(46)は「先生自身の感動を生徒と分かち合うのは良い取り組み」と評価する。「普段会えない人の生きた声を聞くことで、子どもの世界は広がる。オンラインだから良いわけではなく、ツールとして能動的に活用するのが大事」と話す。

#### ■一層豊かな学習に

今年度から新学習指導要領に加わった「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)」に詳しい国学院大学人間開発学部の田村学教授(58)は「オンラインを上手に使うと時間や空間を越えて、学習がより豊かになる。実際の授業と長所をあわせたハイブリッド型の手法もいい」と指摘。「今はコロナで目の前の出来事に正解がない時代。先生方は授業時数などに追われ大変だと思うが、今こそ探究型学習に取り組んでほしい」と話した。

出典:西村悠輔「オンライン授業で、広がる世界 コロナ禍だからこそ、東京の公立小の挑戦」

『朝日新聞デジタル』, <https://digital.asahi.com/articles/DA3S14563280.html>

アクセス日(2020年8月25日):承認番号(21-1425)

朝日新聞社に無断で転載することを禁止します。

問 本文の記事を適宜参考にしながら、今後、新たな時代の教育者・保育者に求められる力や姿勢についてあなたの考えを800字以内で具体的に述べなさい。

九州女子大学 人間科学部 人間発達学科 人間発達学専攻

令和3年度 一般推薦選抜・技能特待生選抜

小論文 解答用紙

受験番号	氏名

横書き

	5	10	15	20	25	
						100
						200
						300
						400
						500
						600
						700
						800

得点

